

2018年度 第1四半期 決算概要

2018年7月27日

沖電気工業株式会社

第1四半期の総括

▶ 事業概況

売上高は実質的にはほぼ前年並み

- ・前年度のブラジル子会社の連結期間変更影響
- ・OKI電線の連結影響

営業利益はプリンターが大きく改善

▶ メカトロシステム事業構造改革

国内リソースシフト

- ・前年度中のシフト決定分は4月に実施済み
- ・追加シフトも段階的に実施中

海外拠点もほぼ予定通りに施策を実行中

- ・7月初より開始、以降段階的に実施予定

第1四半期 決算の概要

- 売上高はほぼ前年並み
- 営業利益はプリンターの他、各セグメント改善

(単位:億円)	18年度 実績	17年度 実績	前年比
売上高	889	904	△15
営業利益	△8	△39	+31
経常利益	△17	△35	+18
(親会社株主に帰属する) 四半期純利益	△18	△48	+30
USD平均レート(円)	109.1	111.1	△2.0
EUR平均レート(円)	130.1	122.2	+7.9

第1四半期 セグメント情報(売上高)

- 情報通信は、前年度にNW関連の大型案件があった反動減
- メカトロシステムは、前年度に行ったブラジル子会社の連結期間見直しの特殊要因が解消したことによる減少、実質は前年並み
- プリンターは、為替効果も含めて前年並み
- EMSは、OKI電線の連結効果などにより増加

(単位:億円)	18年度 実績	17年度 実績	前年比
情 報 通 信	288	312	△24
メカトロシステム	176	212	△36
プ リ ン タ ー	252	249	+3
E M S	156	113	+43
そ の 他	17	18	△1
合 計	889	904	△15

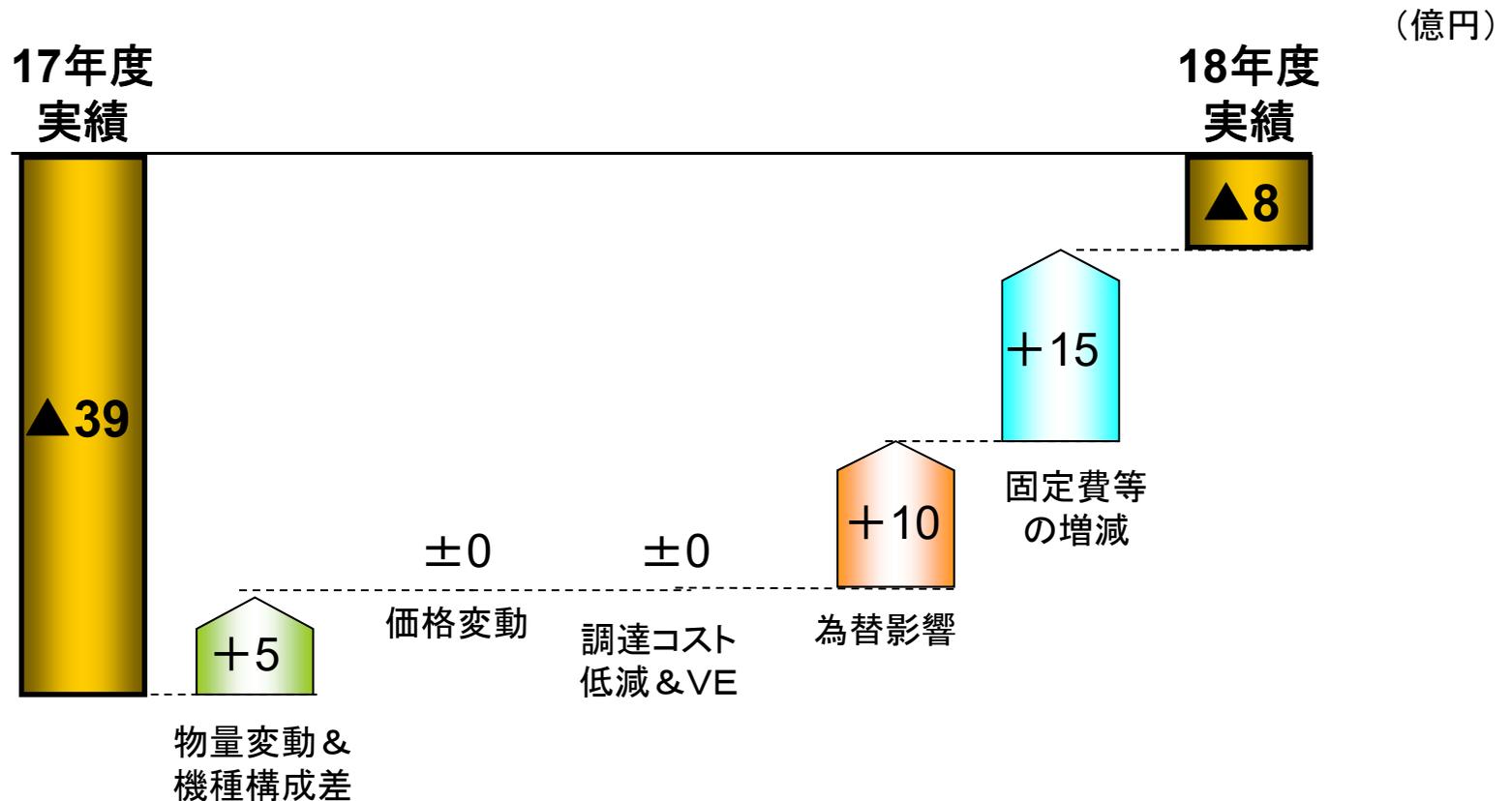
第1四半期 セグメント情報(営業利益)

- 情報通信は、売上案件の構成差により改善
- メカトロシステムは、売上ミックス変化の影響もあり前年度並み
- プリンターは、構造改革および為替の効果により大きく改善
- EMSは、OKI電線の連結効果などにより増益

(単位:億円)	18年度 実績	17年度 実績	前年比
情 報 通 信	△5	△8	+3
メカトロシステム	△15	△15	0
プ リ ン タ ー	19	△5	+24
E M S	7	4	+3
そ の 他	2	1	+1
消 去 ・ 本 社 費	△16	△16	0
合 計	△8	△39	+31

第1四半期 営業利益の変動要因(前年対比)

- 機種構成の改善、固定費削減などの効果により良化



第1四半期 B/Sの概要

- 売上債権の回収が進み運転資本が減少、総資産を圧縮
- 各勘定の増減は、概ね例年通り

(単位:億円)	18年6月	18年3月	前年度末比
流動資産	2,122	2,247	△125
固定資産	1,412	1,418	△6
資産の部	3,534	3,665	△131
流動負債	1,787	1,867	△80
固定負債	787	777	+10
負債の部	2,574	2,644	△70
自己資本	958	1,002	△44
その他	2	19	△17
純資産	960	1,021	△61
負債及び純資産合計	3,534	3,665	△131
自己資本比率(%)	27.1	27.3	△0.2
DELシオ(倍)	0.8	0.8	—

※税効果会計基準の改正にともない18年3月数値を組替

第1四半期 キャッシュフローの概要

- 利益の改善に伴いフリー・キャッシュフローが改善

(単位:億円)	18年度 実績	17年度 実績	前年比
I 営業キャッシュフロー	113	37	+76
II 投資キャッシュフロー	△29	△11	△18
フリー・キャッシュフロー(I + II)	84	26	+58
III 財務キャッシュフロー	△73	△58	△15
現金および現金同等物の残高	466	489	△23
固定資産取得額	△30	△24	△6
減価償却費	29	31	△2

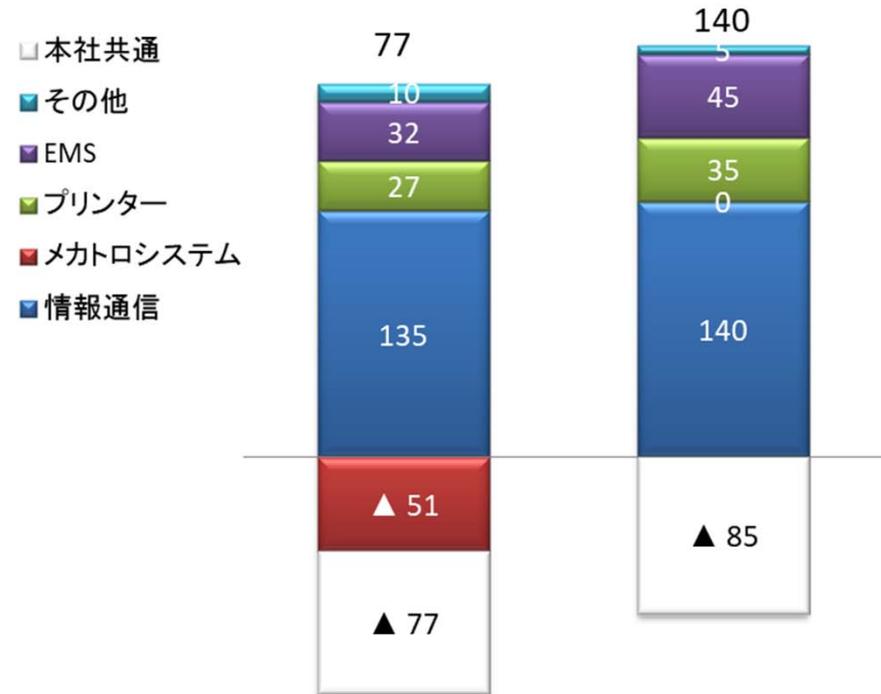
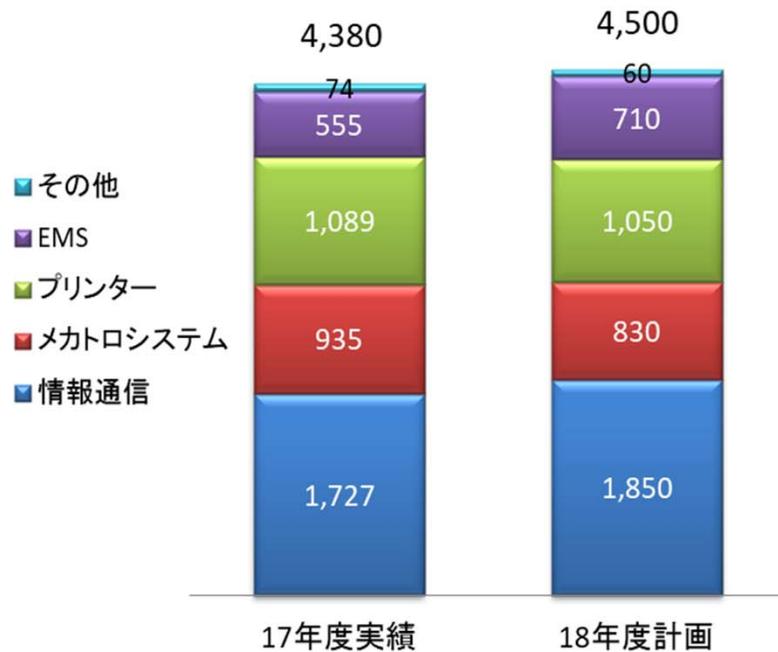
参考資料

セグメント別 売上高・営業利益(通期)

(億円)

【売上高】

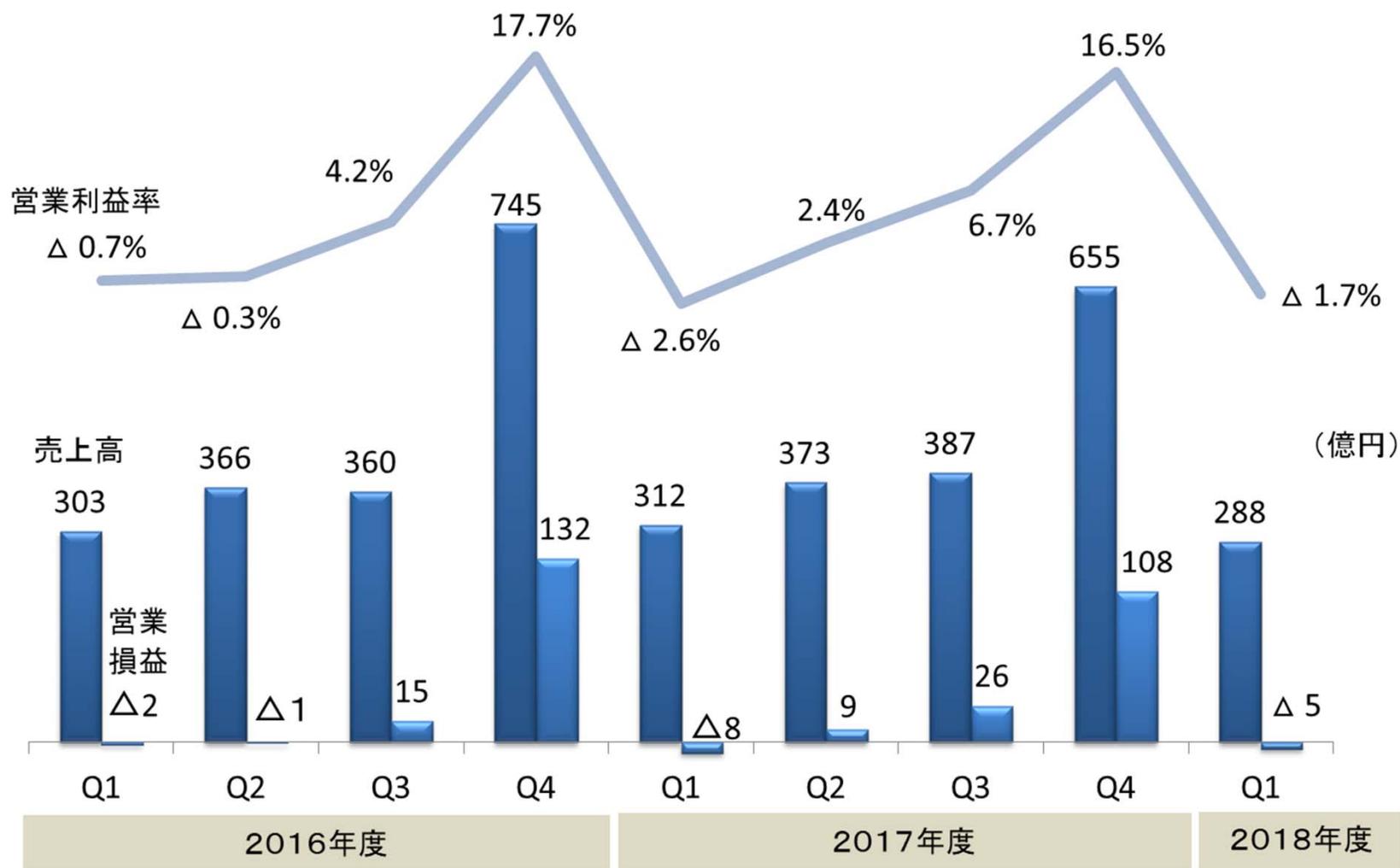
【営業利益】



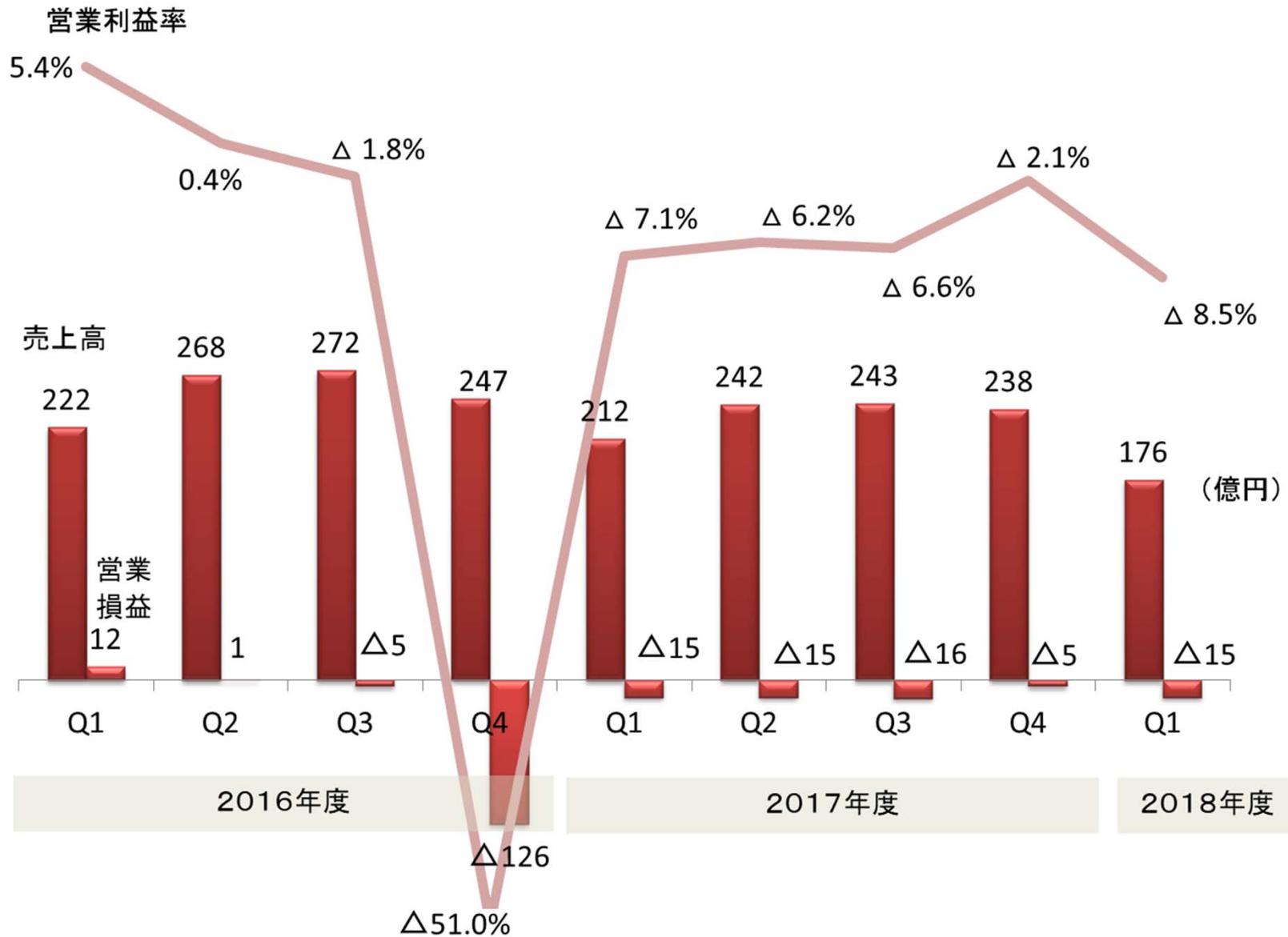
売上高・営業損益 四半期推移(全社)



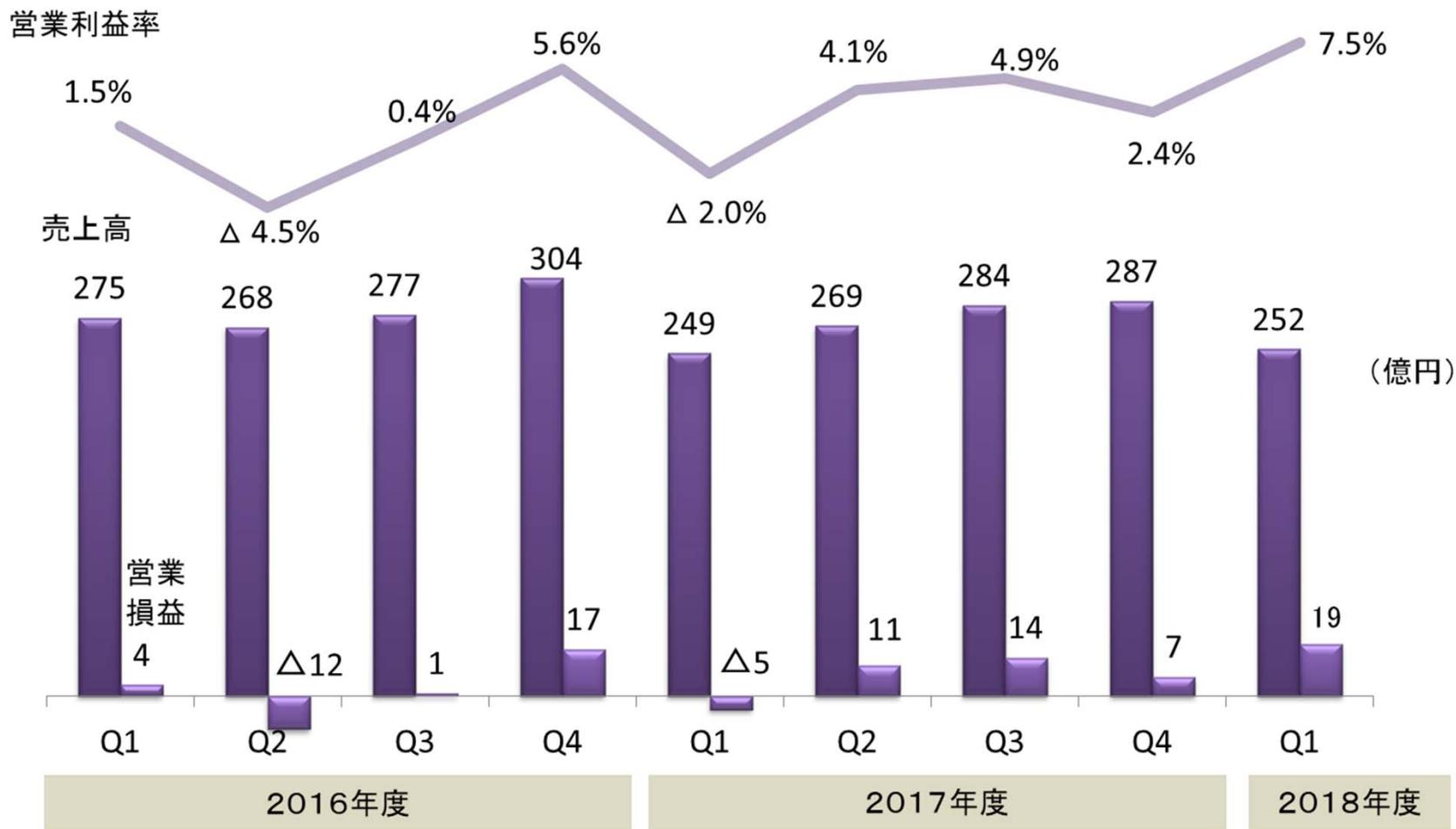
売上高・営業損益 四半期推移(情報通信)



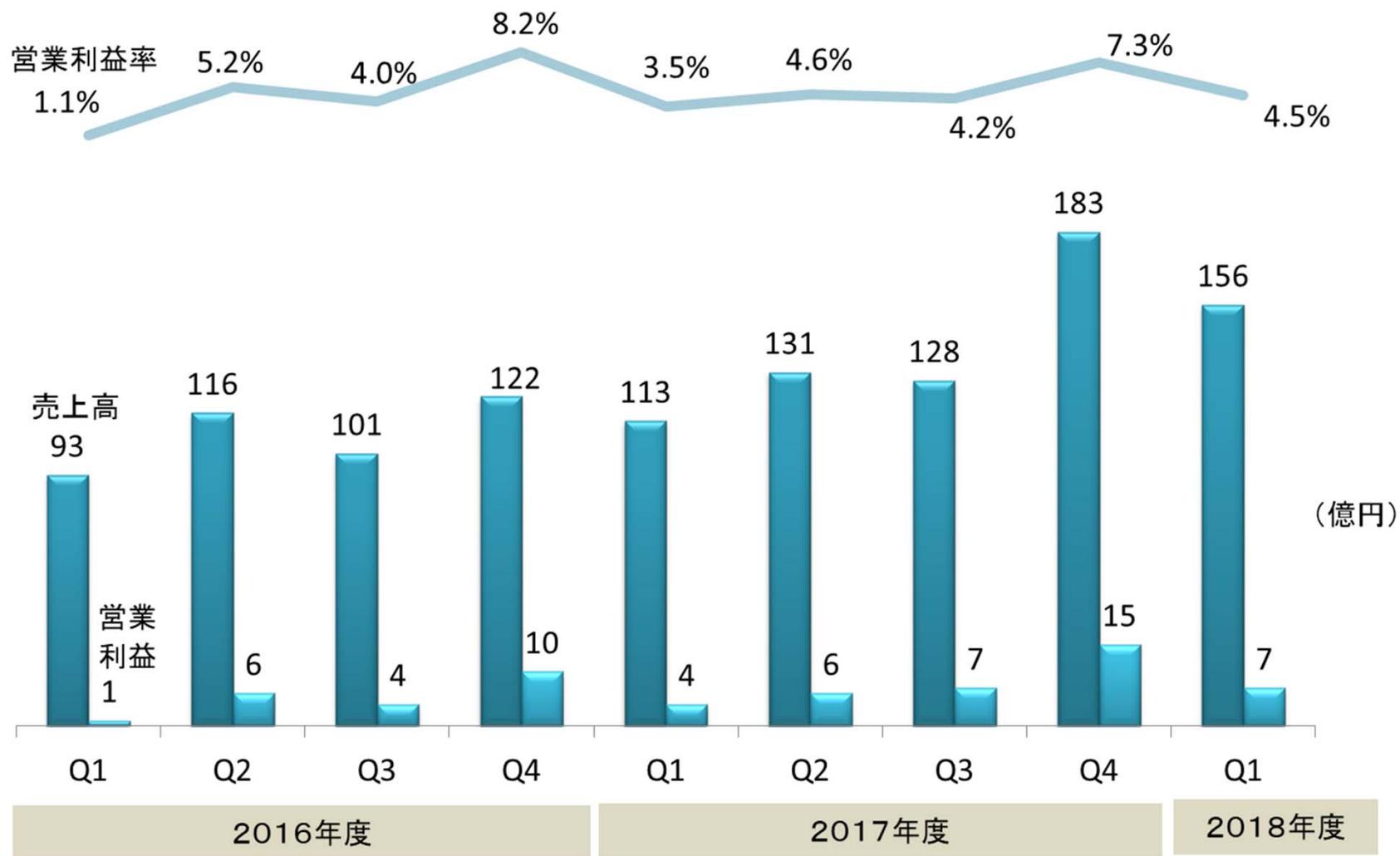
売上高・営業損益 四半期推移(メカトロシステム)



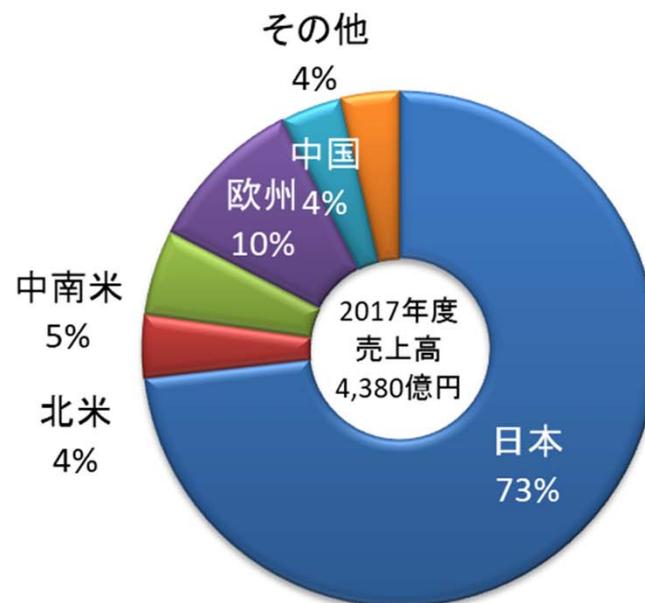
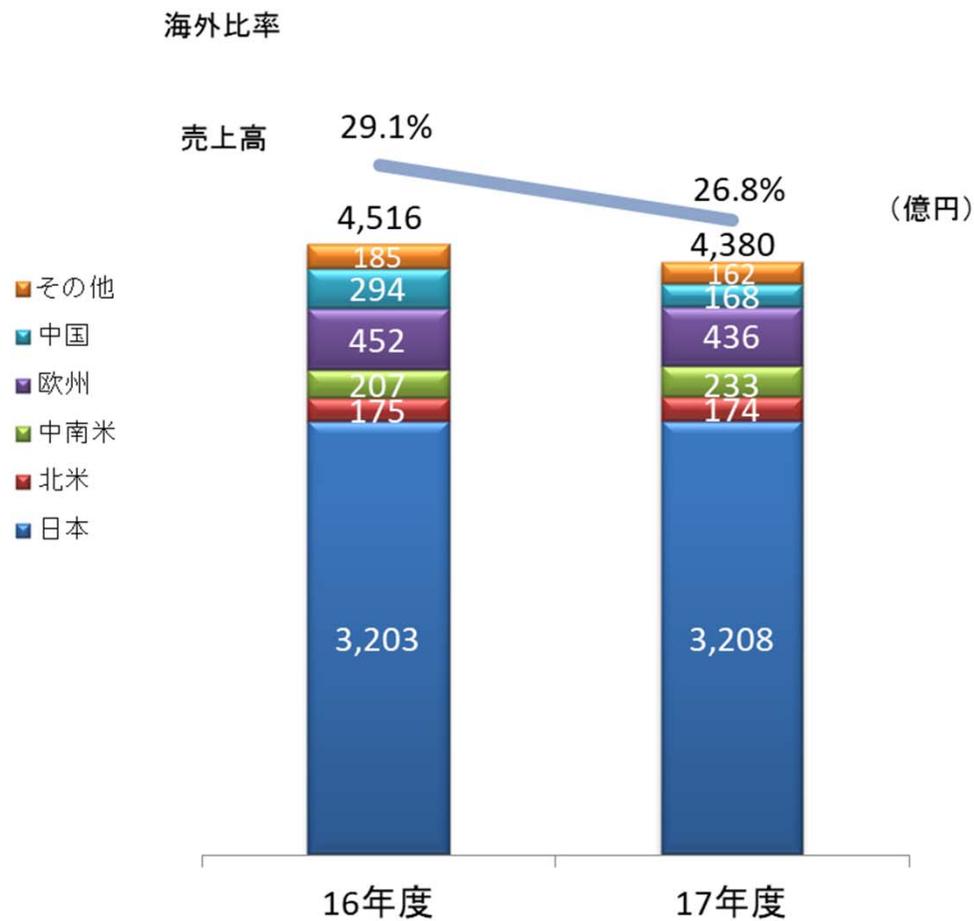
売上高・営業損益 四半期推移(プリンター)



売上高・営業損益 四半期推移(EMS)



地域別売上高



PL四半期実績推移

実績(億円)	16年度				17年度				18年度		通期 計画
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1		
売上高	932	1,061	1,056	1,467	904	1,036	1,060	1,380	889		4,500
営業損益	7	▲13	10	21	▲39	▲2	13	105	▲8		140
営業外収支	▲71	▲12	36	▲2	4	4	3	▲3	▲9		—
経常損益	▲64	▲25	46	19	▲35	2	16	102	▲17		130
特別損益	0	▲26	▲3	189	▲7	▲2	8	▲3	0		—
税引前損益	▲64	▲51	43	209	▲42	▲1	25	99	▲17		—
当期純損益	▲61	▲74	15	167	▲48	2	▲10	115	▲18		50

財務ハイライト

実績(億円)	16年度				17年度				18年度
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
総資産	3,871	3,719	3,796	3,607	3,442	3,480	3,576	3,718	3,534
純資産	992	931	925	972	909	908	920	1,021	960
有利子負債	1,187	1,078	1,097	870	844	811	827	819	807
自己資本	987	926	921	969	907	906	905	1,002	958
自己資本比率 (%)	25.5	24.9	24.3	26.9	26.4	26.0	25.3	26.9	27.1
DEレシオ(倍)	1.2	1.2	1.2	0.9	0.9	0.9	0.9	0.8	0.8
FCF	161	▲33	81	287	26	▲9	15	26	85
現金同等物	571	430	470	520	489	441	448	449	466
平均レート(USD)	108.2	102.4	109.3	113.6	111.1	111.0	113.0	108.3	109.1
平均レート(EUR)	122.0	114.3	117.8	121.1	122.2	130.4	133.0	133.2	130.1

ご注意

※本資料における業績予想および事業計画等は、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断される一定の前提に基づいております。したがって実際の業績は様々な要因により、これらと異なる可能性があることをご承知おきください。

※億円単位の数値の表示方法について：

各項目の数値は、それぞれの数値の億円未満を四捨五入して表示しています。

また増減については、億円単位の数値を元に計算しています。



Open up your dreams